

一心と身体に響く太鼓一打・民舞の躍動は元気の源、大きな輪になって夢体験

2024 年日本のうたごえ

西日本郷土講習会

A コース 和太鼓(長胴・附締)

肥前鼓響

野方嘉孝

B コース 民舞

萬祭宮入り踊り

塩原良

日時/6月8日(土)13:00~9日(日)14:30

会場/こうべ輪太鼓センター会館

(JR 兵庫駅から南に徒歩8分)

主催/日本のうたごえ全国協議会

〒169-0072 東京都新宿区大久保 2-16-36 TEL 03-3200-0106 FAX 03-3200-0193

協力/兵庫のうたごえ協議会

〒652-0882 神戸市兵庫区芦原通 2-1-23 神戸市役所センター合唱団内

事務局/こうべ輪太鼓センター

〒652-0882 神戸市兵庫区芦原通 2-1-23 こうべ輪太鼓センター会館

TEL 078-685-3535 FAX 078-685-3536 e-mail:kobe@wadaiko-center.com

◇参加申し込み方法◇

◆募集定員 (全体50～70名)

- A** 肥前鼓響 ◆大太鼓(2割)・中(長胴)太鼓(5割)・締太鼓(3割)コース：30～40名
B 民舞・日本満開だんじり囃子踊り(お囃子CDは当日会場で販売・要事前申し込み)：20～30名

※会場の関係等で定員が一部変更になる場合があります。

◆受講料

	一般	協議会加盟	中・高校生	小学生
受講料 (円)	13,000	12,000	9,000	8,000

* 1日参加の場合は、一般9,000円、加盟8,000円、中・高校生6,000円、小学生5,000円

* 宿泊希望の場合は事務局まで早めに申し出て下さい。(実費)

◆申し込み

- ①下記の申込用紙に必要事項を記入して郵送又はFAX等で講習会事務局までお申し込みください。
 ※必要事項がわかれば、所定の申込用紙以外、メールでもOKです。
- ②入金方法：申し込み後、1週間以内に受講料を次の口座にお振込みください。ご入金確認次第正式受付とさせていただきます。
 ◇銀行振込 三井住友銀行三宮支店 7634323 こうべ輪太鼓センター
 ◇郵便振替 01120-2-85567 こうべ輪太鼓センター
- ③申し込み締め切り：第1次5/5(日)、第2次5/25(土)、最終6/1(土)事務局到着分までを基本。
 ※ただし定員になり次第、または会場の関係で第2次以降は締め切らせていただく場合があります。
 ※宿泊を伴う場合は各自で確保をお願いいたします

◆諸注意

- ①持ち物：運動のできる服装と上履きをご用意ください。(更衣室をご利用いただけます。)
 レンタル用のバチはありません。斡旋希望者は事前に事務局までお申し込み下さい。
 肥前鼓響の大太鼓は桐の太バチが最適なので必要な方は申し出て下さい。また民舞講習会用の囃子CD、その他バチ、足袋等は当日会場で販売しています。
- ②その他：会館には駐車場が8～9台分ありますが、予約はできません。(駐車料金不要)



▲JR 兵庫駅より南に徒歩8分

■申込み先/こうべ輪太鼓センター ☎652-0882 神戸市兵庫区芦原通 2-1-23 TEL 078-685-3535 FAX 078-685-3536
 e-mail:kobe@wadaiko-center.com http://www.wadaiko-center.com /
 キリトリ線

2024年『西日本郷土講習会』参加申込書

申込書	●氏名 (ふりがな)	●住所〒		●TEL
	●年齢 男・女			●FAX
	●受講希望コース (○で囲んでください)	●桐太バチ _____ 組	●和太鼓・民舞経験	●宿泊
A (大・中・締) B	●バチ _____ 組	有(年)・無	要・不要	●申込日 年 月 日
	●踊りCD _____ 枚			●受付日 年 月 日

講習専科



コースA (大太鼓・中太鼓・締太鼓)

—初心者・経験者—

和太鼓・肥前鼓舞

講師 野方 嘉孝

大和太鼓保存会は、平成元年、大和町街起こし事業の一環として結成。代々受け継がれる郷土芸能として取り組み、地域の祭りごとを中心に活動している。現在は、県内外はもとより、米国ロサンゼルス、ハワイ州、中国上海市他、海外での演奏もある。ジュニアの部は色々な太鼓演奏コンクールに積極的に参加し、優秀な成績を残している。第8回東京国際和太鼓コンテスト青少年の部第3位、第24回日本太鼓ジュニアコンクール全国大会にて特別賞2回、佐賀県大会では今年も優勝など。



コースB (民舞)

—民舞初心者・経験者—

萬祭(ばんざい)宮入り踊り

講師 塩原 良



兵庫県各地で、今も地域の絆や、そこに暮らす人たちの人情を支えながら続けられているだんじり祭り。「とーばっせ！とばせ！」のかけ声高らかに、だんじりが各氏神を祭る神社へ入っていく場面を宮入りと言いますが、そこから、五穀豊穰、商売繁盛、家内安全の祈願を込め、それを感謝し、囃子にのって老若男女、華やかに踊れる踊りが欲しい!!そんな思いから再創作したのが【萬祭宮入り踊り】です。両手に短い御幣を持ち、跳ね調子にのって祝い心を踊ります。簡単で、楽で、カッコイイ!!そんな都合の良さから考えだしました。御幣は、神々への贈り物を象徴しています。祈りから感謝への祝い踊りとして、様々なお愛でたい場面で踊っていただくと幸いです。

《講習会スケジュール》

1日目・6/8(土)

12:30 受付開始
 13:00 開講・全体会
 13:30 コース別講習Ⅰ
 17:00 講習会終了
 18:00 被災地支援
 「和太鼓と民舞のつどい」
 で交流(講習会参加者は無料)
 20:00 終了～自主交流

2日目・6/9(日)

9:30 コース別講習Ⅱ
 12:15 昼食
 13:00 コース別講習Ⅲ
 14:00 全体会、成果発表
 14:30 閉会

大和太鼓保存会会長 **野方嘉孝 profile** 和太鼓・肥前鼓響

1953年5月18日、佐賀県多久市に生まれる。
 大和太鼓保存会結成メンバーで平成10年会長に就任。
 現在、大和太鼓保存会会長、佐賀県太鼓連合名誉会長、全九州太鼓連合理事長、
 (公財)日本太鼓財団代議員、佐賀邦楽芸能協会副会長、(公財)日本太鼓財団1級公認指導員などを務める。

※2016年12月第13回日本太鼓シニアコンクール優勝

※2018年1月 第45回佐賀県芸術文化賞受賞

吟遊打人 **塩原良 profile** 民舞・萬祭宮入り踊り

1983年から1年、映画監督、今村昌平氏のもとで助監督を務めた後、監督の勧めを受けて84年長野県伊那市の歌舞劇団田楽座へ演技者として入座。13年間、全国巡業の旅と民俗芸能の取材から舞台芸能への再創作に携わる。97年、田楽座創立30周年作品「座・満開むら祭り」の作・演出・主演を機に退座、独立。98年に吟遊打人を表明し、単独の活動をスタートする。98年～2000年まで、創作和太鼓集団「むげん隼」所属。小松市の全国コンテストで団体優勝を経験。2004年、台湾台北市の國父紀念館にて、李登輝氏を前に、宝塚OG・但馬久美さんらと共演。そのことをきっかけに、05年～現在まで台湾のプロ技芸団・台北慶和館と深く交流する。01年～09年、和太鼓アーティスト・加藤拓三のプロデュースによりアメリカのスクールビジット公演を行う。07年、山本寛齋氏プロデュース「KANSAI SUPER SHOW 太陽の舟」東京ドームイベントに350人の太鼓隊の中、塩原組のリーダーを務める。また同年、第6回東京国際和太鼓コンテスト大太鼓の部にて、最優秀賞受賞。16年、スウェーデンストックホルムの太鼓団体から芸能としての和太鼓の指導を依頼され、定期指導に。18年から20年、芸歴35周年記念コンサート「明日へのバトン」を各地で開催。指導下の若手を起用する機会として活用し、広く実践の場を提供する。その期間に、飯田市に社会教育団体「和太鼓仲間南信州」を組織し、「杜の学校」「座・獅子乃翼 THE SIMBA」をその基軸として和太鼓普及活動に拍車をかける。21年、大韓民国国家無形文化財第39号處容舞履修者・韓国舞踊家・金一志氏と韓日平和コンサート・名古屋能楽堂にて共演。

被災地支援
和太鼓と民舞のつどい

※講習会参加チームまたは個人での出場者募集しています

6/8(土) 18:00 ~20:00
 こうべ輪太鼓センター会館
 (神戸市兵庫区芦原通2-1-23)

